



埼玉ハンノウ大学 元代表

おの
小野 まり



■ はじめに——

これまでに 100 カ所以上の英国ナショナル・トラストの保護地を取材、また英国での 16 年間に渡る滞在経験を活かし、日本でも参考にしたいイギリス人のライフスタイルや教育などについて紹介しています。

海外で暮らした者として、日本、そして地元の飯能は、大変ポテンシャルの高い場所だと確信しています。微力ですが日本と、次世代の子供たちの未来のために、お役に立ちたいと考えています。

profile

東京都渋谷区出身。武蔵野美術短期大学生生活デザイン学科卒業。

1991 年より埼玉県飯能市在住。英国移住(2002-2018 年)前は約 15 年間にわたり、株リクルートで複数の情報誌の編集に従事。「就職情報」や「ダ・ヴィンチ」はじめ、結婚情報誌「ゼクシー」創刊号のアートディレクターも務めた。

2001 年、日本人として初めて英国ナショナル・トラストとの共同文化事業「HENRO(遍路)展」をプロデュース。以来、英国ナショナル・トラストの継続イベントとして同イベントは 2019 年に 19 回目を迎えた。

2002 年、NPO 法人ナショナル・トラストサポートセンターを設立、代表兼英国事務局長。日本での英国ナショナル・トラスト関連著書は 2000 年から 2016 年に渡り 8 冊を上梓。そのほか多数の連載や寄稿がある。英国では 2005 年よりロンドンの出版社 Cico Books (シコ・ブックス) でクラフト本を出版。以来、2018 年までの間に 15 冊以上のクラフト本が出版され、世界中で翻訳、累計 55 万部を超えるベストセラーとなっている。また日本人作家として、英国公共放送 BBC でも紹介された。

2015 年にはロンドン・ローハンプトン大学教育学部にて寄宿学校における心理療法ケアと福祉及びボーディング・マネージャーコース履修(専門職資格)。

2018 年、義母の介護のため、またロンドン大学での資格を生かし、埼玉県飯能市内にある私学「自由の森学園」の嘱託専任に採用。16 年ぶりに飯能へ戻る。

帰国後の 2018 年、地元飯能の歴史的建造物「旧・飯能織物協同組合事務所」の再利用と地域活性化を目指し英国式の利活用で「飯能 ORIKYO アート&クラフトセンター」を提案し、「第 12 回輝け! 飯能プランニングコンテスト」で優秀賞を受賞。

2019 年、「飯能 ORIKYO アート&クラフトセンター」プランをさらにブラッシュアップさせた「埼玉ハンノウ大学」を提案。公益財団法人埼玉県産業振興公社・創業ベンチャー支援センター埼玉の「埼玉県起業支援金補助事業」として採択される。同年、「特定非営利活動法人 埼玉ハンノウ大学」設立、代表理事兼学長就任。

2021 年、欧米式の NPO ファンドレイジングカンパニー「ビリーフ・プラス合同会社」設立、代表社員就任。2022 年 3 月築 100 年の蔵をリノベした「ビリーフ・プラス蔵」をオープン。4 月より飯能市男女共同参画審議委員、飯能市人権教育推進協議会委員、(一社)奥むさし飯能観光協会評議員。

2023 年、令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞 奨励賞 受賞。2024 年「ベストアクション表彰」(関東商工会議所連合会) 受賞 2025 年 環境省「エコツーリズム大賞特別賞」受賞

英国作家協会会員。社会環境学会会員。

■ 国内での出版書籍一覧

『お茶しませんか？英国で

〜ザ・ナショナル・トラストガーデン&紅茶の旅』青春出版

『図説 英国ナショナル・トラスト紀行』河出書房新社

『図説 英国コッツウォルズ』河出書房新社

『図説 英国湖水地方』河出書房新社

『図説 英国インテリアの歴史』河出書房新社

『英国王室流教育の極意』河出書房新社

『図説 英国アンティークの世界』河出書房新社

『図説 英国ナショナル・トラスト』河出書房新社

→ [リファレンスページ・アマゾン JP 小野まりページ](#)



■ 英国での出版書籍の一部

『The Simple Art of Japanese Papercrafts』CICO Books

『Origami for Children』CICO Books ほか

→ [リファレンスページ・AMAZON UK Mari Ono ページ](#)



■ 過去の主な活動

【講演実績】

2000 年	(主催団体) シェイクスピア・カントリー・パーク (千葉)『英国ナショナル・トラストへの旅』	2007 年	株)JT 北海道『英国の環境保全とナショナル・トラスト』@ロンドン
2002/2004 年	池袋西武コミュニティ・カレッジ『英国のナショナル・トラストを学ぶ』	2008 年	阪急うめだ本店『英国ナショナル・トラストの魅力』『夢に描いたコッツウォルズの旅めぐり』、立教大学、江戸川大学他
2004 年	全日通労働組合東京支部主催 日本通運婦人会向け『英国暮らし体験記 英国 NT を通じて』	2013 年	日英協会
2002/2004 年	神戸「あいあいパーク」『イングリッシュ・ガーデンを極める』	2018 年	帝京大学、霧多布湿原ナショナルトラスト
2004 年	東京シティクラブ『窓辺から見た、英国コッツウォルズ ハート・オブ・イングランドの優しい暮らし入門』	2019 年	NPO 法人シブヤ大学、立教大学(以降毎年)
2006 年	英国フレミングス会『英国ナショナル・トラストと通路展』@ロンドン	2021 年	立教大学、文京学院大学
		2022 年	第 5 回 埼玉県 SDGs 官民連携プラットフォーム シンポジウム
		2023 年	第 6 回 埼玉県 SDGs 官民連携プラットフォーム シンポジウム、埼玉未来大学、埼玉県・移住セミナー「埼玉ではじめる農ある暮らし」
			ほか

【英国 NT(ナショナル・トラスト) 取材コーディネート例】

1999 年 6 月 月刊「LEE」(集英社)『英国 NT スケッチ旅行』特集記事

2001 年 6 月 月刊「家庭画報」(世界文化社)『英国 NT を巡る』特集記

2004 年 6 月 『ミセス・リビング』(主婦と生活社)ナショナル・トラストツアー

2018 年 5 月 「霧多布湿原ナショナルトラスト」英国研修ツアー

【英国 NT ガイドの経歴】

2002 年 9 月 国土交通省「都市近郊緑化推進調査」視察団

2002 年 10 月 株式会社プレック研究所「世界遺産の管理運営の実態調査」視察団

2002 年 11 月 財) 日本ナショナルトラスト「環境保全のための運営実態調査」視察団

2004 年 6 月 関東弁護士会連合会「『里山の保全』のための英国ナショナル・トラスト及び英国環境省視察調査」視察団

2006 年 10 月 岩手県農林水産部林業振興課「森林環境施策に関する視察調査」視察団ほか

【連載など】

- ❖ 月刊『フローリスト』（誠文堂新光社）「英国花紀行 ザ・ナショナル・トラストガーデン巡り」
- ❖ 西武百貨店サイト『クラブオンセミナー』にて「英国ナショナル・トラストを学ぶ」
- ❖ 隔月刊『ミセス・リビング』（主婦と生活社）「ハート・オブ・イングランド 優しい英国暮らしを求めて」
- ❖ 『ハリーの国の教育事情 英国流バイリンガル教育のすすめ』『英国に学ぶ』（共に「教育新聞」連載）
- ❖ 『お遍路さんがゆく』『育自の時間。～親と子を育てる英国の学校～』（共に「英国ニュースダイジェスト」連載）
- ❖ 映画「ピーターラビット」（2018 年公開）劇場用パンフレット『英国湖水地方の魅力』寄稿
- ❖ 映画「ダウントン・アビー」（2022 年公開）劇場用宣材に映画評寄稿

【活動紹介された媒体】

- ❖ 文化放送ラジオ『地球倶楽部』
- ❖ 月刊『LEE』（集英社）
- ❖ 『ザ・ファミリー』（公団向け新聞 50 万部発行）「旬なこの人」
- ❖ 『英国ニュースダイジェスト』『Who's Who』
- ❖ 野鳥の会月刊誌『野鳥』
- ❖ 『信託協会』会報誌 ・ 『広島日英協会』会報誌
- ❖ 三菱 UFJ 信託銀行会報誌『エクセレント倶楽部ニュース』秋号
- ❖ 飯能日高テレビ『街コロンブス』（2022 年 3 月 6 日～3 月 12 日）ほか
- ❖ 「英国のナショナル・トラストを飯能の地に／「埼玉ハンノウ大学」小野まりさん」（西埼玉暮らしの学校）<https://west-saitama.jp/article/person/ono-mari/>
- ❖ 地域創生 SDGs 情報ラジオ「ロコラバ」今週の『地域人』（2023 年 8 月 20 日）ほか



■ 関連ホームページ

- ❖ NPO 法人埼玉ハンノウ大学 <https://hanno-univ.net/>
- ❖ 小野まり公式ブログ <http://mari-ono.com/>
- ❖ 小野まり選挙.com <https://go2senkyo.com/seijika/195693>